

地域の皆さんに、一体となって保育園・小中学校を支えていただく、
「池田町コミュニティ・スクール」 **かわら版**

第1回 学校園運営協議会が開催されました

5月13日（火）、交流センターかえでに於いて、第1回
 学校園運営協議会（コミュニティ・スクール CS）が開催
 されました。

★ 各CSのメンバー

◆ R7『会染園小CS』（12名）

（敬称略）

①会染小学校長	池内 博	⑦社会教育指導員	中村 香
② " 教頭	藤原 朱実	⑧民生主任児童委員	滝沢千加子
③会染小PTA会長	栗林 絵美	⑨会染地区自治会長代表	常盤井智美（渋南）
④会染児童センター長	小林はるみ	⑩学識経験者	赤羽 久人 【会 長】
⑤池田保育園副園長	矢口 秀美	⑪地域コーディネーター	櫻井 康人
⑥池田保 保護者副会長	野中 麻美	⑫教育委員	小林 崇浩 【副会長】
		町教委担当窓口	縣 邦彦

◆ R7『池田園小CS』（12名）

①池田小学校長	工藤 美恵	⑦放課後子供教室 地域コーディネーター	白石 緑
② " 教頭	川尻 年輝	⑧人権擁護委員	縣 美智子
③池田小PTA会長	皆川 瑞穂	⑨公民館長	廣田 和也
④池田保育園長	三澤 明子	⑩学識経験者	梅牧 力 【会 長】
⑤池田保 保護者会長	貝梅 直樹	⑪地域コーディネーター	丸山 修
⑥子ども会育成会 連絡協議会会長	小山 勉	⑫教育委員	渡辺いずみ 【副会長】
		町教委担当窓口	丸山 高德

◆ R7『高瀬中CS』（13名）

①高瀬中学校長	原 毅	⑧生涯学習課長兼 センター長兼図書館長	大澤 孔
② " 教頭	倉科 高志	⑨池田地区自治会長代表	中山 広忠（半在家）
③ " 担当職員	竹山絵梨子	⑩民生主任児童委員 中間教室担当	梅牧 洋子
④高瀬中PTA会長	藤井 周二	⑪学識経験者	小澤 裕子 【会 長】
⑤町議会議員	矢口 結以	⑫地域コーディネーター	宮本 和紀
⑥学識経験者	佐藤 豊	⑬教育委員	森泉 恵子 【副会長】
⑦大かえで倶楽部代表理事	櫻井 章司	町教委担当窓口	井口 博貴

第1回学校園運営協議会では、まず初めに全体で『池田町学校園運営協議会規則』をもとに、委員の使命、学校園の評価、情報発信、ボランティアの募集、身分、守秘義務、年間計画等について研修しました。また、運営協議会に臨むための、「当事者意識による熟議」ということを話題にしました。園長先生や校長先生方が目指す基本方針に沿って、意見やアイデアをどしどし提案していくこと、また、自身にできそうなことを考えていくことで、園や学校とともにある当事者をめざして運営協議会に参加していくことを話題にしました。

《ただいま☆いけだまち ～小さな町で大きな幸せを見つけよう～》

「雑誌だって資源ごみ。読み終わったら燃やさず分別！ リサイクル！」



～話題になったこと(概要)～

◆会染園小CS

- ・園からの育ちのつながりがあり、1年生でも話す・聞くことができる子が多い。
- ・朝の林中の信号機では、気持ちのよい挨拶半分、寂しい挨拶半分
- ・新しい園（園舎）に戸惑いを感じつつ、昨年度の「いけそめデー」のおかげで自由に遊びを工夫している。
- ・あいそめ・ライブを続けてほしい。ライブ参加者募集中。子ども達のライブもあってよいのではないか。
- ・園児の見守り、環境整備、延長保育の見守り、園の道具やおもちゃの修繕応援隊をお願いしたい。
- ・異学年とのつながりを大事にしてほしい。



◆池田園小CS

- ・園から小学校につながっている。遊びの再評価をした。高学年になっても遊びを大切にしたい。
- ・子どもが計画する家庭学習、自発的な学習、自主学习など、自分で考えるようになればよい。「やらない」ということも尊重されるか。個別最適な支援が必要だと思う。
- ・未満児の先生がきめ細かな指導をされているので、子どもの学び、できるようになることは多い。
- ・パン作りクラブは24年間続いていて、父親の参加も増えている。家族みんなでの参加が嬉しい。
- ・放課後子供教室にはいろいろな方々の協力を得て充実させたい。
- ・PTAでは、「防災関係」と「性に関する指導」の2つのサークルを立ち上げていきたい。



◆高瀬中CS

- ・選択肢にない提案が生徒からあった場合にどのように対応するか。⇒頭ごなしに否定せず、意見を吸い上げる。
- ・個別最適な学びとは何か。⇒生徒に選択させ、教師は学びを支える立場で。
- ・グループ学習の意図は何か。⇒状況により席が近い同士だったり、意図的なグループだったり、ひとりでの学習もあったりなど、教科や内容によって異なる。
- ・部活動の地域移行について2グループに分かれて協議。理解する時間になった。松川と合同の取組でうまくいかないところもある。



委員の皆さんは、これから実際に行事や参観を通して子ども達の様子を肌で感じていただき、また、園や学校外、地域での子どもの姿をもとに、運営の基本方針の実現に向けた意見やアイデアを出していただきます。第2回は、7月8日（火）、各校園で実施されます。

各校園では、子ども達の遊びや学習、環境整備等で、応援していただきたいボランティアを募集する予定です。子ども達のためにこんなことをしたいというご提案も随時受けつけますので、各校園、または教育委員会にご一報ください。

問い合わせ 池田町教育委員会 電話 61-1430 Fax 61-1665